

子どもの顔や手に水ぶくれがたくさんできました
「種痘様水疱症」の疑いがあります
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

種痘様水疱症の症状



毎年夏になると強い紫外線を浴び、子どもの顔や手、耳などに水ぶくれのような湿疹がたくさんできることがあります。この疾患について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医の立川皮膚科クリニック・伊東秀記院長に聞きました。

「顔や耳、手の甲、下唇など、直接日光に照らされる部分(日光露光部)に、初め赤い斑点が多数でき、のちに水疱状になることがあります。このように症状は、種痘様水疱症の疑いがあります。通常の発熱や倦怠感といった全身症状はなく、衣服でおおわれている部分には発症しにくいのが特徴です」

原因は？

「内因性光線過敏症の一種で、おもな原因として、長い時間日光の紫外線に照射されることとされています」

治療法は？

「悪化を防ぐために、ステロイド外用薬を処方します。通常、水疱はかさぶたになり、傷痕を残して治癒します。また思春期までに自然治癒することが一般的です」

注意点は？

「この疾患で、症状が治まらず、よりの激しい皮疹と発熱などの全身症状が続くようであれば、重症型種痘様水疱症を疑います。発症すると、自然治癒の傾向がなく、慢性活動性EBウイルス感染症を併発している可能性があります。発症すると、自然治癒の傾向がなく、慢性活動性EBウイルス感染症を併発している可能性があります。一部はリンパ腫などを生じ、予後不良となることもあります。よりの詳しい検査が必要となります」

院長:伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師

立川皮膚科クリニック
立川駅南口メディカルモール3階

サンドラッグ
立川駅南口
三新橋
グランデュオ
多摩モノレール立川南駅

休診日: 日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
☎042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2016年11月5日付 「リビング多摩」に掲載されました